

平成27年11月発行

シニアおしごとナビ!

なびプレス

Rin♪
Tan♪
Kei♪

Vol.2

はたらくシニア応援誌

神話とロマシの里
奥出雲町

平成十七年三月に旧仁多町と旧横田町の合併により誕生した奥出雲町は人口約一万四千人、中国山脈の嶺を隔て広島県と鳥取県に接する神話に名高い斐伊川の源流域にあります。

この奥出雲の地は、古くから仁多米や仁多和牛の産地として知られ、古事記、日本書紀の八俣大蛇(やまたのおろち)退治や素戔嗚尊(すさのおのみこと)が降臨したと伝えられる出雲神話発祥の地であり、今もいにしへの面影をしのぶ遺跡が随所に見られます。

その代表的なものに、国の指定名勝天然記念物「鬼の舌震(おにのしたぶるい)」があります。美しい姫を慕つワニ(サメ)が姫に会いたい一心で遊んだといわれる渓谷は神秘的な景観を呈し、神々の息づかいを感じさせます。一昨年、長さ二六〇m、高さ四五m



の大吊り橋「恋吊橋」が完成し、年間を通じて多くの観光客が訪れています。

又、山陰と山陽を結ぶ国道三二四号の交通難所である三井野原には、八俣大蛇(やまたのおろち)をイメージした「奥出雲おろちループ橋」があり、JRR木次線のトロッコ列車と共に名所の一つとなっています。



contents 目次

- ❖ センター紹介
「公益社団法人 奥出雲町シルバー人材センター」…………… 1~3
- ❖ いろいろな仕事・職場で役立つ!
就活シニアのための技能講習のご案内 …………… 4
- ❖ TOPICS
特殊詐欺撲滅のための啓発活動の実施について …………… 6
- ❖ 賛助会員のご紹介
「株式会社エムシー・スクエア」…………… 6

匠の技と神々の湯 「美肌温泉」

古くから良質の砂鉄が産出された当地方は「たたら製鉄」で栄え、この原料となる砂鉄は「鉄穴（かんな）流し」という採取技術で生み出され、その跡地に拓かれた豊潤で広大な棚田ではブランド米「奥出雲仁多米」が生産されるなど、産業と自然がみごとに融合されていることが評価され、国の重要文化的景観「奥出雲たたら製鉄及び棚田の文化的景観」に選定されています。また、今でも世界で唯一、古來からの「たたら」操業による「玉鋼（たまはがね）」の製造を行う「日刀保たたら」があり、全国の刀匠たちに日本刀の原料となる「玉鋼（たまはがね）」を供給しています。



また、素戔嗚尊（すさのおのみこと）が大蛇（おろち）を退治した地として知られ、三種の神器の一つである「天叢雲剣（あめのむらくものつるぎ）」の出土で有名な船通山のふもとには斐乃上温泉「ヴィラ船通山」「民宿たなべ」が、松本清張「砂の器」の舞台である亀高には出雲風土記にも登場する亀高温泉「玉峰山荘」が、稲田姫（いなたひめ）が髪を梳（す）く鏡として使ったとされる「鏡ヶ池」や、八俣大蛇（やまたのおろち）が休んだところとされる「八頭滝」など、壮大な大蛇退治神話が語り継がれる佐白には佐白温泉「長者の湯」があり、「奥出雲三大美肌温泉」として連日多くのリピーターが訪れています。



奥出雲町の「食」と「農」

良質米として知られる「奥出雲仁多米」は、「全国食味鑑定大会」において毎年「特A」の評価を受け、西の横綱と評され多くのファンを魅了しています。

又、ソバどころとしても有名で町内十店舗以上のソバ店があり、特に「横田小ソバ」「阿井小ソバ」と言われる奥出雲町で古くから栽培されている「小ソバ」は独特の風味と食味を持ち、ソバ通の皆さんから高い評価を受け、毎年十一月に開催される「奥出雲ソバ祭り」には遠方からも多くの愛好家が訪れています。

今、健康食がブームとなっていますが、奥出雲町は「エゴマ」栽培日本を目指し取り組んでいます。「エゴマ」は近年健康食として注目を集め、急速に消費量が増加しており、奥出雲町の新たな特産品として定着しつつあります。



奥出雲町

Okuzumoto Town

公益社団法人 奥出雲町シルバー人材センター

運営基盤の整備 社会福祉協議会から公益社団法人へ

旧仁多・横田両町の合併に伴い、仁多町シルバー人材センターと横田町社会福祉協議会のミニシルバー事業が統合し、平成十七年六月に奥出雲町シルバー人材センターが発足しました。

その後、平成十八年四月には社団法人奥出雲町シルバー人材センターとなり、これまでの事業の公益的・公共的性格を名実ともに明確化し法的安定を確保することとなりました。さらに、平成二十四年四月に「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」により、「活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織」として、これまで以上に地域社会からの幅広い理解と協力が期待できる「公益社団法人奥出雲町シルバー人材センター」へと移行し、今日に至っています。



頼りにされるシルバー人材センター

当センターにおける事業内容は、草刈、剪定、農作業、襖・障子張りなどの請負事業が主なもので、内訳は公共事業が四十六%、民間事業が五十四%となっております。また、ご紹介しました「鬼の舌震（おこのしたふるい）」や「奥出雲おろちルーフ橋」といった観光地での就業にあたっては、来訪者の迷惑にならないように、観光に支障がないように特に注意を払いながら作業を進め、時には観光ガイドも勤めるなど、地域のシルバーだからこそできることもあります。

平成二十六年年度における受注件数は二九四件、受注契約額は四四〇〇万円と対前年比でいずれも微増となり順調に推移しています。

会員数は一八九名で、町内全戸にシルバーだより「奥出雲」の広報や会員募集チラシの配布、情報テレビによる会員募集等を積極的に行うなど、あらためてシルバー人材センターの魅力を発信してい



玉峰山荘送迎バスの運転（派遣事業）



道の駅「奥出雲おろちルーフ」での除草作業（おろちのモニュメント像付近）



「鬼の舌震」遊歩道の清掃作業

るようです。

さらに事業拡大のもつ二つの柱とすべく「シルバー派遣事業」に、執行部一同知恵を絞りながら取り組んでいます。観光の拠点となる亀高温泉「玉峰山荘」ではお客様に快適に過ごしていただけるよう布団敷きや送迎バスの運転、地域福祉の現場では社会福祉協議会が行っているかれあいサロンの送迎など、小さなものからこれまで取り扱っていなかった仕事を広げつつあります。

ここ数年、受注件数、受注契約額共に微増傾向にありますので、今後も健全な運営に努めながら、「自主・自立」「共働・共助」の精神のもとで、会員それぞれが力を合わせ、町民から「なくてはならない」と言われるより良いシルバー人材センターを創り上げていきます。

団塊の世代のますますの参加を大いに期待しています。

（文：公益社団法人奥出雲町シルバー人材センター
事務局長 景山 利則）



就活シニアのための技能講習

シルバー派遣就業をサポートする
高齢者活躍人材育成事業

平成27年度より新たにスタートした、原則として60歳以上の方で講習終了後に働く意欲のある方を対象にした技能講習です。少子高齢化による労働力不足が懸念される中、シニア世代の社会参加を後押ししたいという目的で実施されています。

島根県内においても、高齢化率は実に31%を超える勢いで推移していますが、元気なうちは生涯現役で働きたい意欲を持ちの方が多数いらっしゃいます。

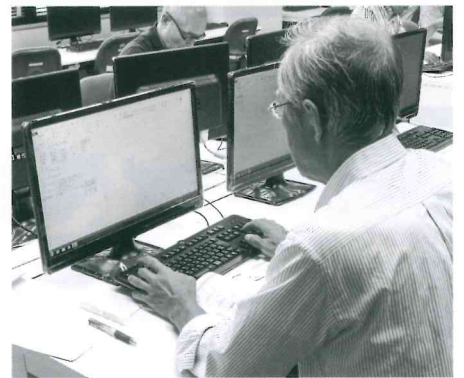
平成27年度は島根県内で25講習を順次実施しています。講習終了後には、受講者の方がシルバー人材センターでの派遣就業等に従事することができるよう、各地域のシルバー人材センターとも連携して就業相談や就業開拓等を行っています。

パソコン（エクセル）操作基礎講習

9月7日から9日の3日間、江津市にある島根職業能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ島根）において、「パソコン（エクセル）操作基礎講習」を開催しました。

今やさまざまな職場で必要とされるエクセル操作の習得を目指し、60歳から74歳までの17名の方が受講されました。

エクセル操作は初めてと、四苦八苦の様子も見受けられましたが、実習課題を完成させたときの満足した表情が印象的でした。



参加者の声

● エクセル操作は初めて。ボタンの意味や使い方を教わり、手探りながら表作成や計算などに取り組みました。表計算を習得することで、数値の入力や統計書づくり等、広い分野で役立つと思います。● これまで関数を使ったことがなかったが、わかりやすい丁寧な指導で、とても便利なお得物がよくわかった。製造業の仕事でもエクセルを使った書類を目にすることが多い。この講習で得た知識で理解度が高まると思う。



早期の就職を目指す
シニア 워크プログラム

各地域のハローワークと連携して、平成27年度は県内で合計18講習を実施しています。

講習は、シニア向けの求人の多い清掃や調理補助業務、介護施設やスーパーマーケット・ホームセンターなどで役立つ実践的な内容となっております。

講習最終日には求人事業主との面接会を企画しています。講習修了後も、それぞれの希望に応じた支援を通じて、早期の就職を目指します。

松江の歴史も勉強

松江城山公園内にある「興雲閣」にて、受付や事務等に従事しています。苦手としていたパソコンにも慣れ、事務処理をしながらの接客を楽しく思っています。観光のお客様と接することにより、松江城を中心とした松江の歴史の勉強もしつつ有意義に思います。事務処理ではデータ入力だけではなく、表作りもしなければならず、講習内容が実務に沿った内容で大変助かっています。

（パソコン操作基礎講習修了者）



松江城山公園内にある「興雲閣」

介護補助スキルアップ講習

介護施設等での補助的な業務に従事するための知識・技能を習得する「介護補助スキルアップ講習」を、9月7日から9日の3日間、出雲商工会館において開催しました。

実習では、アイマスクと杖を使つての歩行介助等を行いました。要介護者役になつた方がちよつとした段差でつまずいてしまったこともあり、要介護者の日常動作の違いを体感されていました。

また、一方でベッドでの起居介助では、要介護者のような疑似動作が出来ず、すんなり自分の力で起き上がる方も。終始笑いの絶えない実習の様子でした。

参加者の声

● 介護される方の考えを尊重して、傾聴・つながり、共感的な態度で接していく事など、人としてとても大きな学びをさせていただきました。

● 介護は物理―膝を立てた体位とドアップの例え等、目からウロコのボディメカニクス理論。実践で繰り返しながら体得し、利用者に寄り添いたいと思います。



面接会での声

パソコン講習最終日の面接会で、有料老人ホーム「もみの木苑」様と出会い、後日面接を受け採用となりました。現在は、7時～13時等の時間帯で、入所者様の食事介助や洗濯・掃除等に従事しています。講習を受けたことで、履歴書をパソコンで作成したり、就職してから「業務手順書」を作成したりと大変役に立っています。細かい仕事内容もパソコンで文章にしてみればすっきりし、他のスタッフと共有することができました。

(パソコン操作基礎講習修了者)



「もみの木苑」入所者様と、楽しく働いています。



東出雲町にある有料老人ホーム「もみの木苑」

Topics

特殊詐欺撲滅に向けて 啓発活動を実施します

この度、島根県警察本部において特殊詐欺撲滅対策の総合的な推進のため設置された、「島根県特殊詐欺撲滅対策推進本部」への参加協力をするごことになりました。特殊詐欺は、「オレオレ詐欺」や「還付金詐欺」等で、島根県でも今や増加の途を辿っている状況にあるようです。

当連合会では、シルバー人材センター会員や一般家庭の発注者の皆様、そして技能講習受講者の皆様に、会報やチラシの配布等により広く周知し、人たりとも被害に遭われることがないように注意喚起していきたく考えています。

また、シルバー人材センター職員を騙る電話で、高齢者が被害金の受取役とさせられた新手法の詐欺事件が起きています。不審な電話にはくれぐれもご注意ください。



詐欺の電話は
まいったなし！

相談してお金の
のこった残った

● 知らない人に
お金を渡さない！

● ATMを
操作しない！

● 知らない人に
お金を渡さない！


● 知らない人に
お金を渡さない！

島根県・島根県警察本部

MC SQUARE

株式会社エムシー・スクエア

〒690-0825 島根県松江市学園1-7-30 インフィニティ1F TEL 0852-31-0280 FAX 0852-26-3775
[WWW Address] <http://www.mc-square.co.jp> [E-mail Address] seisaku@mc-square.co.jp



賛助会員の紹介

シルバー人材センター事業の趣旨に賛同し、応援して頂いている企業様です。

私たち(株)エムシー・スクエアは1987年に設立された総合広告代理店です。設立当初より先端のコンピュータ・グラフィックスによるデザインを手がけ、国内各地より見学の方が多く訪れました。今では当たり前のことですが30年前はとても珍しいことでした。

私たちの仕事の多くは様々な企業様や自治体様のチラシやポスター・パンフレットなどをデザイン・印刷して納めることです。情報を正しく美しく正確に、皆さんにお伝えすることはとても大切なことです。創造力で地域に貢献する、それが私たちの目標です。

賛助会員大募集！

特典

- HPへのバナー掲載
 - 月刊誌の進呈
 - 機関誌への広告掲載ほか
- 年会費／1口1万円 詳細はお問合せ下さい。

編集後記

今号でご紹介した奥出雲町では紅葉が美しく見ごろとなり、多くの観光客が訪れているそうです。寒くなるにつれ、美肌の湯として知られる温泉地を巡る楽しみも一段と深まることでしょう。

さて、「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律等の一部を改正する法律」が平成27年9月30日に施行されました。改正により、これまで原則1年(最長3年)であった派遣期間の制限が60歳以上の派遣労働者には適用外となるなど、大きな変更がありました。

折しも今年度から、シルバー派遣就業をサポートするための技能講習事業がスタートし、高齢者の活躍と企業の臨時的短期的なニーズに因應するシルバー派遣事業はますます重要視されています。当連合会でも、島根県内の企業ニーズ調査等により推進体制を整えているところで、会員となり就業希望の方、人材確保が難しい求人事業主の方、是非ご相談ください。

公益社団法人 島根県シルバー人材 センター連合会

〒690-0823
島根県松江市西川津町825番地2
松江市シルバーワークプラザ3階
TEL.0852-28-1171
FAX.0852-28-1173
E-mail/shimane-ren@sjc.ne.jp
HP/http://www.prime9.jp

※平成28年1月以降
ホームページリニューアル予定
新URL/<http://webc.sjc.ne.jp/shimane/>